

特別講義プログラム

邦楽専攻 菊原光治客員教授 特別講義～地歌「新娘道成寺」を通して

1. 日 時： 2019年 9月 27日(金) 15:15 ～ 16:45
2. 場 所： F-106
3. 対象学生(必修)： 大学邦楽専攻生・短大邦楽コース生
4. 講師紹介： 菊原 光治 客員教授

昭和41年 人間国宝故菊原初子師の内弟子となり、地歌三絃・箏曲の修行に入る
昭和45年 菊寺の称号を受ける
昭和46年 大阪文化祭賞奨励賞受賞
昭和47年 野川流三絃組歌及び古生田流組歌を全曲習得
昭和48年 第3回グリーンリボン賞新人賞受賞
昭和58年 初リサイタル開催、後、東京でリサイタル開催
平成4年 五代目菊原継承披露
平成5年 大阪文化祭賞受賞
平成11年 文化庁芸術祭賞受賞
現在 琴友会会長、大阪音楽大学客員教授。

5. 講義概要：

地歌「新娘道成寺」は石川勾当の作と言われ、紀州和歌山の道成寺に伝わる「安珍清姫伝説」を題材にしています。

まずは物語の内容を把握し、それを演奏に反映させること。また箏・三絃の各パートごとに伝統的な演奏法を通して理解を深めることを目的としています。

- 三絃パートの演奏法について
- 箏パートの演奏法について
- 三絃と箏の合奏練習
- 尺八が加わった三曲合奏における注意点
- 歌詞と歌唱法の関係と、その注意点
- 地歌特有の発声法の研究

※この特別講義の成果は、来たる11月15日(金)に開催する「第42回 邦楽演奏会」において発表予定である。(菊原光治客員教授ご出演)